

授業科目名 <英訳>	医学コミュニケーション・基礎 【領域5】 Medical Communication: Introduction				担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 准教授 岩隈 美穂					
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2018・ 前期前半	曜時限	火5	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
<b>[授業の概要・目的]</b>											
<p>コースの概要          本コースは医学研究科社会健康医学系専攻のMPHコア科目の一つです。          医学コミュニケーションの基礎講座として、さまざまなバックグラウンド、専門、興味を持つ学生への対応を目的とした基本的事項を網羅し理解、検討を行います。</p>											
<b>[到達目標]</b>											
<p>学習到達目標（このコース終了時まで習得が期待できること）          医学コミュニケーションの基本的枠組み、コンセプトを理解する。          社会学・コミュニケーション学を手掛かりに、社会医学について理解する。</p>											
<b>[授業計画と内容]</b>											
<p>1) 4/10 インTRODクシヨN          2) 4/17 医療と社会とコミュニケーション 1          3) 4/24 医療と社会とコミュニケーション 2          4) 5/ 精神医療の歴史（佐藤泰子氏 京都大学）          5) 5/8 コミュニケーション学の基本の「き」： 非言語×言語×チャネル          6) 5/15 医療と時間と空間： 続・非言語コミュニケーション          7) 5/22 予備日          8) 5/29 講義まとめ</p>											
<b>[履修要件]</b>											
選択必修											
<b>[成績評価の方法・観点及び達成度]</b>											
<p>平常点（授業参加度も含む） 50%          レポート 50%          「一言宣言」 5% + タイトル10% + 最終版 35%</p>											
<b>[教科書]</b>											
ハンドアウトを配布する											
----- 医学コミュニケーション・基礎 【領域5】(2)へ続く -----											

医学コミュニケーション・基礎 【領域5】(2)

[参考書等]

(参考書)

[授業外学習(予習・復習)等]

コミュニケーション学の中で興味のあるリーディングを読むことを推奨する。

(その他(オフィスアワー等))

「授業参加・貢献」を重視しているため、自発的発言を求める。  
医療・医学への社会科学的アプローチに興味のある学生向け。  
障害があり、授業あるいは課題への取り組みに配慮(Accommodation)が必要な場合、早めに相談に来ること。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。